



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月6日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ツムラ
コード番号 4540 URL <http://www.tsumura.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 照和
問合せ先責任者 (役職名) コーポレート・コミュニケーション室長 (氏名) 鈴木 登 (TEL) 03-6361-7100
四半期報告書提出予定日 平成26年11月7日 配当支払開始予定日 平成26年12月5日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト・報道機関向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	52,710	△1.3	8,585	△17.2	9,191	△16.2	6,128	△13.3
26年3月期第2四半期	53,398	4.6	10,366	△6.0	10,965	△0.1	7,069	2.7

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 5,568百万円(△35.2%) 26年3月期第2四半期 8,587百万円(31.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	86.89	—
26年3月期第2四半期	100.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	202,027	137,446	67.0
26年3月期	187,623	133,318	69.9

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 135,410百万円 26年3月期 131,187百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	32.00	—	32.00	64.00
27年3月期	—	32.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	32.00	64.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	111,400	1.2	18,200	△19.0	18,400	△23.2	11,800	△34.6	167.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期2Q	70,771,662株	26年3月期	70,771,662株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年3月期2Q	246,783株	26年3月期	246,281株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	70,525,130株	26年3月期2Q	70,526,054株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年9月30日)の売上高は、前年同期に比べ1.3%減の527億1千万円となりました。本年4月に実施された薬価改定や消費税率改定の影響とともに、前年同期には為替変動による連結決算上の内部取引差額9億3千8百万円を売上高に計上していたことの影響があり、僅かながら減収となりました。

利益につきましては、営業利益85億8千5百万円(前年同期比17.2%減)、経常利益91億9千1百万円(前年同期比16.2%減)、四半期純利益61億2千8百万円(前年同期比13.3%減)となりました。売上原価率は、薬価改定、一部の原料生薬の価格上昇による影響等により前年同期に比べ3.2ポイント上昇し、経費の削減等に努めましたが、営業利益率は16.3%(前年同期比3.1ポイント低下)となりました。

医療用漢方製剤全体の売上高は、薬価改定や消費税率改定の影響等を受けながらも、前年同期に比べ0.8%伸長しました。

営業施策としては、医師への訪問・面談活動を強化し、各種の漢方医学セミナーや講演会・研究会、医療機関説明会、臨床研修指定病院における研修医対象の勉強会等の積極的な開催を通じて、漢方医学及び漢方製剤に関する情報提供の拡充を図っております。

また、育薬処方である「大建中湯」「六君子湯」「抑肝散」「牛車腎気丸」「半夏瀉心湯」につきましては、多施設二重盲検群間比較試験による臨床研究とその効果を裏付ける薬物動態試験や基礎研究等が進み、有効性及び安全性について質の高いエビデンスが確立されつつあります。各種学会や論文での研究成果の発表に加え、医薬情報担当者を通じた、エビデンスに基づくプロモーション活動を展開する中、各専門領域での漢方製剤に対する評価は着実に高まっています。

当社は今後とも、国内のどの医療機関・診療科においても、患者様が必要に応じて漢方を取り入れた治療を受けられる医療現場の実現に貢献するとともに、漢方製剤の新生産技術導入や自社管理圃場の拡大による原料生薬の生産効率化を含む「コスト構造改革」を進め、収益力の強化を図ってまいります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における財政状態は以下のとおりであります。

総資産は、長期借入れの実行による現金及び預金の増加及びたな卸資産の増加等により前連結会計年度末に比べて144億3百万円増加し、2,020億2千7百万円となりました。

負債は、長期借入れの増加等により、前連結会計年度末に比べて102億7千5百万円増加し、645億8千1百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べて41億2千8百万円増加し、1,374億4千6百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は2.9ポイント低下して67.0%となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、18億9千1百万円の収入となりました。前年同期との比較では、5千1百万円減少しております。

投資活動によるキャッシュ・フローは、53億9千1百万円の支出となりました。前年同期との比較では、子会社への貸付けによる支出が増加したこと等により20億3千4百万円増加しております。

財務活動によるキャッシュ・フローは、126億8千3百万円の収入となりました。前年同期との比較では、長期借入れによる収入が増加したこと等により149億8千2百万円増加しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べて85億1千9百万円増加し、229億3千7百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月12日に公表しました平成27年3月期の連結業績予想に変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(原価差異の繰延処理)

操業度等の季節的な変動に起因して発生した原価差異につきましては、原価計算期間末までにはほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動負債(その他)として繰り延べております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が1,269百万円減少し、利益剰余金が817百万円増加しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ30百万円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,445	22,964
受取手形及び売掛金	39,553	37,978
商品及び製品	8,842	9,906
仕掛品	10,542	13,028
原材料及び貯蔵品	24,038	26,468
その他	11,272	12,162
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	108,692	122,506
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	57,088	56,237
その他	61,282	62,696
減価償却累計額	△61,222	△62,488
有形固定資産合計	57,148	56,445
無形固定資産		
	210	215
投資その他の資産		
投資有価証券	17,462	16,504
その他	4,114	6,358
貸倒引当金	△4	△2
投資その他の資産合計	21,572	22,860
固定資産合計	78,931	79,521
資産合計	187,623	202,027
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,210	2,911
短期借入金	21,957	21,957
未払法人税等	5,890	2,181
返品調整引当金	8	10
その他	14,113	13,896
流動負債合計	45,179	40,956
固定負債		
長期借入金	-	15,000
退職給付に係る負債	2,341	1,018
その他	6,784	7,606
固定負債合計	9,126	23,624
負債合計	54,305	64,581

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,487	19,487
資本剰余金	1,940	1,940
利益剰余金	103,934	108,623
自己株式	△388	△389
株主資本合計	124,974	129,662
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,861	1,226
繰延ヘッジ損益	552	1,892
土地再評価差額金	1,984	1,984
為替換算調整勘定	2,259	1,071
退職給付に係る調整累計額	△445	△426
その他の包括利益累計額合計	6,212	5,748
少数株主持分	2,131	2,035
純資産合計	133,318	137,446
負債純資産合計	187,623	202,027

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	53,398	52,710
売上原価	18,595	20,049
売上総利益	34,802	32,661
販売費及び一般管理費	24,435	24,075
営業利益	10,366	8,585
営業外収益		
受取利息	28	33
受取配当金	167	167
持分法による投資利益	-	21
為替差益	437	389
その他	130	136
営業外収益合計	764	747
営業外費用		
支払利息	96	90
持分法による投資損失	4	-
その他	63	50
営業外費用合計	165	140
経常利益	10,965	9,191
特別利益		
固定資産売却益	2	3
関係会社売却益	-	61
特別利益合計	2	65
特別損失		
固定資産売却損	-	1
固定資産除却損	38	122
特別損失合計	38	124
税金等調整前四半期純利益	10,930	9,132
法人税等	3,787	2,945
少数株主損益調整前四半期純利益	7,142	6,186
少数株主利益	72	58
四半期純利益	7,069	6,128

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	7,142	6,186
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	114	△634
繰延ヘッジ損益	△964	1,340
為替換算調整勘定	2,233	△1,320
退職給付に係る調整額	-	18
持分法適用会社に対する持分相当額	61	△22
その他の包括利益合計	1,445	△618
四半期包括利益	8,587	5,568
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,211	5,664
少数株主に係る四半期包括利益	375	△95

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	10,930	9,132
減価償却費	2,280	2,611
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	△1
受取利息及び受取配当金	△196	△200
支払利息	96	90
持分法による投資損益(△は益)	4	△21
有形固定資産除売却損益(△は益)	22	116
売上債権の増減額(△は増加)	1,001	1,468
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,722	△6,546
仕入債務の増減額(△は減少)	685	160
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△208	-
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	-	△215
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	△40
関係会社売却益	-	△61
その他	△4,927	1,101
小計	5,965	7,595
利息及び配当金の受取額	219	220
利息の支払額	△100	△84
法人税等の支払額	△4,142	△5,839
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,942	1,891
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,371	△4,368
有形固定資産の売却による収入	29	5
無形固定資産の取得による支出	△3	△26
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△5	△5
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	-	91
貸付けによる支出	△5	△1,102
貸付金の回収による収入	4	2
定期預金の預入による支出	△23	△12
定期預金の払戻による収入	24	12
その他	△5	12
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,356	△5,391
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	-	15,000
自己株式の取得による支出	△1	△1
配当金の支払額	△2,256	△2,258
少数株主への配当金の支払額	△26	△39
その他	△14	△17
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,298	12,683
現金及び現金同等物に係る換算差額	712	△664
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,000	8,519
現金及び現金同等物の期首残高	13,762	14,418
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,762	22,937

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。